

製品名: DAPK2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87269

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	DAPK2
別名	DRP1; DRP-1
遺伝子 ID	23604
SwissProt ID	Q9UIK4
免疫原	ヒト DAPK2 の合成ペプチド

背景

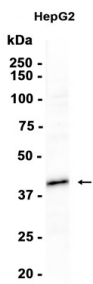
この遺伝子は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼファミリーに属するタンパク質をコードしています。このタンパク質は、N

末端プロテインキナーゼドメインとそれに続く保存されたカルモジュリン結合ドメインを有し、プログラム細胞死の正の調節因子である細胞死関連プロテインキナーゼ 1 (DAPK1) と高い相同性を示しています。この遺伝子の過剰発現は細胞アポトーシスを誘導することが示されています。この遺伝子は複数のポリアデニル化部位を利用します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



DAPK2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。